

NYマーケットレポート(2013年1月29日)

昨晚のNY外国為替市場は、欧州域内の財政不安が終息しつつあるとの楽観的な見方から、欧州株が2年ぶりの高値に上昇しており、これを受けて投資家のリスク志向の動きが強まり、ドル円・クロス円は堅調な展開で始まりました。また、米国の企業決算が好調だったことや、序盤に発表された住宅関連の経済指標がまずまずの結果となったことから、ドル円・クロス円は堅調な展開が続きました。その後、米消費者関連の経済指標が2011年11月以来の低水準に悪化したことや、ソフトバンクとスプリント合併に関して米司法省がFCCに措置延期を要請したとの報道から、一時円を買い戻す動きも見られました。しかし、引けにかけてドル円・クロス円は、小動きながら堅調な展開が続きました。円は大半の主要通貨に対して下げる動きとなりました。

2013/1/29 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	90.68	91.03	90.41
EUR/JPY	121.83	122.44	121.56
GBP/JPY	142.48	142.89	141.90
AUD/JPY	94.83	94.96	94.20
EUR/USD	1.3440	1.3461	1.3429

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	90.72	90.34
EUR/JPY	122.05	121.21
GBP/JPY	142.60	142.06
AUD/JPY	94.86	94.40
EUR/USD	1.3460	1.3416

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	90.75	90.82	90.45
EUR/JPY	122.42	122.56	121.46
GBP/JPY	143.06	143.15	142.23
AUD/JPY	94.98	95.01	94.59
NZD/JPY	76.05	76.09	75.59
EUR/USD	1.3492	1.3498	1.3427
AUD/USD	1.0469	1.0470	1.0441

米主要株	終値	前日比
米ダウ平均	13954.42	+72.49
S&P500	1507.84	+7.66
NASDAQ	3153.66	-0.64
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	12830.56	+14.65
🇧🇷 ボルサ指数	45907.98	-4.53
🇧🇪 ホベスパ指数	60406.33	+379.26

1/30 経済指標スケジュール

08:50	【日】12月大型小売店販売額
15:00	【南ア】12月マネーサプライM3
16:00	【スイス】12月UBS消費指数
18:00	【ノルウェー】11月失業率
18:30	【英】12月マネーサプライM4
18:30	【英】12月消費者信用残高
19:00	【欧】1月鉱工業信頼感
19:00	【欧】1月消費者信頼感・1月経済信頼感
21:00	【南ア】12月財政収支
21:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
22:15	【米】1月ADP雇用統計
22:30	【米】4Q GDP・4Q個人消費
04:15	【米】FOMC金利誘導目標
05:00	【NZ】政策金利発表

・米7年債入札

欧州主要株	終値	前日比
英FT100	6339.19	+44.78
仏CAC40	3785.82	+4.93
独DAX	7848.57	+15.57
ST欧州600	290.30	+0.94

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1660.80	+7.90
NY 原油	97.57	+1.13

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.28%	0.28%
3年債	0.43%	0.43%
5年債	0.88%	0.87%
7年債	1.38%	1.36%
10年債	2.00%	1.97%
30年債	3.18%	3.15%

(出所:ブルームバーグ)

NY 市場レポート

欧州市場

21:05

《米企業決算》

米フォード

10-12 月期調整後の 1 株利益 0.31ドル(予想 0.25ドル)

米ファイザー

10-12 月期調整後の 1 株利益 0.47ドル(予想 0.44ドル)

22:00

ドル/円 90.46 ユーロ/円 121.50 ユーロ/ドル 1.3432

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6300.00	+5.59	ダウ INDEX FUTURE	13803	-29
仏 CAC40	3770.95	-9.94	S&P500 FUTURE	1491.70	-5.40
独 DAX	7812.88	-20.12	NASDAQ FUTURE	2729.25	-8.25

(出所:ブルームバーグ)

23:00

《 経済指標の結果 》

11 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20] 145.82(前回 145.95)

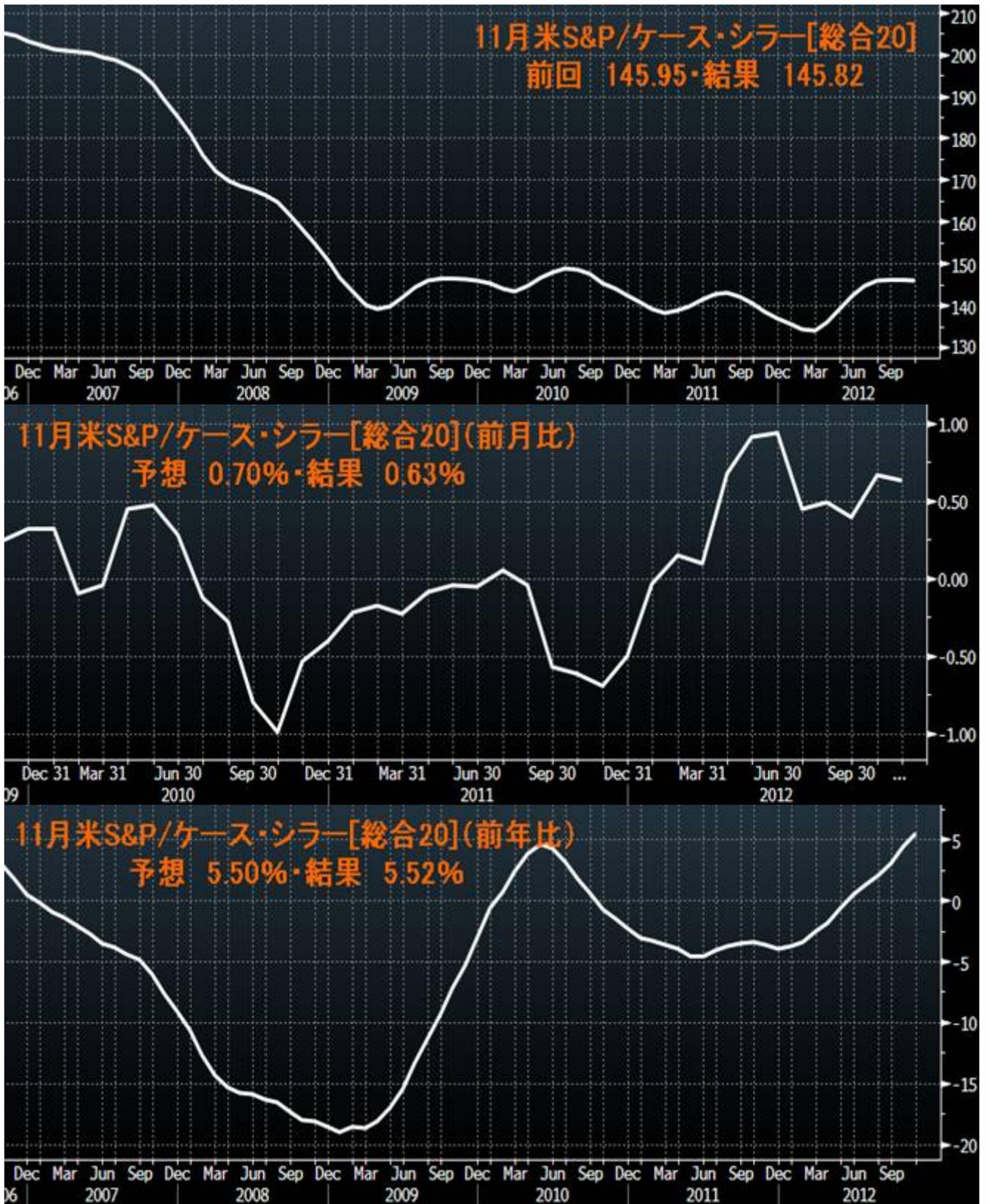
前回発表の 146.08 から 145.95

11 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20](前月比)0.63%(予想 0.70%・前回 0.61%)

前回発表の 0.66%から 0.61%に修正

11 月米 S&P/ケース・シラー[総合 20](前年比)5.52%(予想 5.50%・前回 4.21%)

前回発表の 4.31%から 4.21%に修正



経済指標データ

《S&P/ケース・シラー住宅価格指数》

(米主要 20 都市) 季調前

11 月・10 月・9 月・8 月・7 月・6 月

指数・・・・・・145.82・145.95・146.17・145.82・144.63・142.39

前月比・・・・・・ -0.09・ -0.15・ 0.24・ 0.82・ 1.57・ 2.29

前年比・・・・・・ 5.52・ 4.21・ 2.97・ 1.99・ 1.22・ 0.63

(米主要 10 都市) 季調前

11 月・10 月・9 月・8 月・7 月・6 月

指数・・・・・・158.28・158.55・158.87・158.54・157.28・154.98

前月比・・・・・・ -0.17・ -0.20・ 0.21・ 0.80・ 1.48・2.13

前年比・・・・・・ 4.54・ 3.26・ 2.09・ 1.30・ 0.61・0.07

23:40

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	13888.53	+6.60
ナスダック	3143.29	-11.01

(出所:ブルームバーグ)

0:00

《 経済指標の結果 》

1 月米消費者信頼感指数 58.6(予想 64.0・前回 66.7)

前回発表の 65.1 から 66.7 に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《消費者信頼感指数》

1 月・12 月・11 月・10 月・9 月・8 月

信頼感指数・・・・58.6・66.7・71.5・73.1・68.4・61.3

現況指数・・・・57.3・64.6・57.4・56.7・48.7・45.5

期待指数・・・・59.5・68.1・80.9・84.0・81.5・71.1

【現況指数】

業況

良好.....16.7..17.2..14.6..16.5..15.3..15.3

悪化.....27.4..26.3..31.2..33.0..33.8..34.3

普通.....55.9..56.6..54.2..50.5..50.9..50.4

【雇用】

十分..... 8.6..10.8..11.0..10.4.. 8.1.. 7.2

不十分.....53.7..53.1..51.6..50.8..51.2..52.2

困難.....37.7..36.1..37.4..38.8..40.7..40.6

【半年先】

業況

改善.....15.4.. 1.8..21.3..21.5..17.9..16.7

悪化.....20.6..21.1..15.8..15.0..14.5..17.6

横ばい.....64.0..60.8..62.9..63.5..67.6..65.7

雇用

改善.....14.3..17.9..19.5..19.7..18.1..15.8

悪化.....27.0..26.9..21.2..19.8..18.7..23.7

横ばい.....58.7..55.2..59.3..60.5..63.2..60.5

0:40

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、堅調な企業決算を受けた米景気の先行きに対する期待感からの買いと、個人消費関連の指数が予想より悪化したことを嫌った売りが交錯した。

《ここまでの欧州のポイント》

①ポーランド中央統計局が発表した2012年のGDPは、前年比+2.0%となり、伸び率は前年の+4.3%を下回り、+1.6%だった2009年以来の低成長となった。ポーランド経済は、危機に見舞われたユーロ圏向け輸出と消費需要の落ち込みが響いた。

②イタリア政府は入札を実施し、181日物証券85億ユーロ(約1兆350億円)相当を発行した。平均落札利回りは0.731%(前回0.949%)となり、2010年3月26日以来の最低となった。

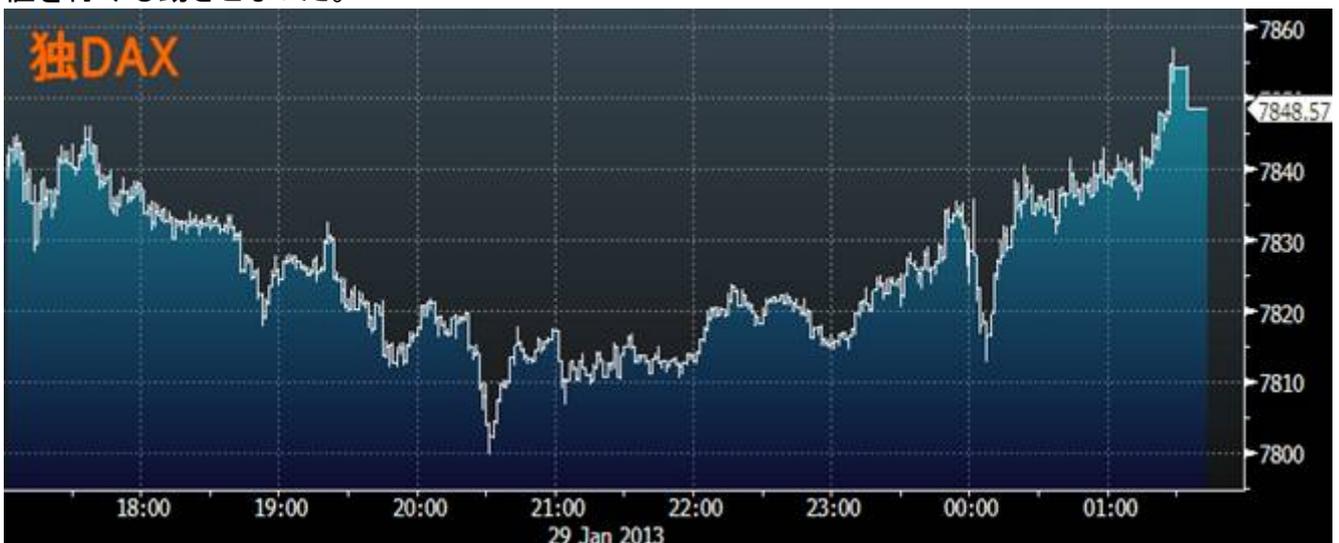
③ハンガリー中銀は、主要政策金利である2週間物預金金利を0.25ポイント引き下げ5.50%とした。金利引き下げは6ヵ月連続となり、これは2010年3月以来の低水準となった。中銀は、総裁人事をめぐる不透明感で通貨フォリントは値下がりしているものの、金融緩和を進めた。シモール総裁の6年の任期は3月3日に切れるため、オルバン首相は来月、次期総裁を選ぶ見通し。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6339.19	+44.78
仏 CAC40	3785.82	+4.93
独 DAX	7848.57	+15.57
ストック欧州 600 指数	290.30	+0.94
ユーロファースト 300 指数	1177.79	+4.80
スペイン IBEX35 指数	8643.00	-29.50
イタリア FTSE MIB 指数	17891.91	-5.50
南ア アフリカ全株指数	40652.96	+34.64

(出所:ブルームバーグ)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、中国景気の先行き期待で資源株を中心に買われた。また、FRB が量的緩和第3弾の継続姿勢を示すとの見方も支援材料となった。英 FT100 は、2008年5月以来の高値を付ける動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 13938.12(+56.19)、 S&P500 1505.09(+4.91)、 ナスダック 3153.24(-1.06)

《 NY 債券市場 ・午前》

NY 債券市場は、米 5 年物国債入札を前に持ち高調整の売りが出る一方、1 月の消費者信頼感指数が市場予想を下回ったことを受けて逃避買いも入り、もみ合いの展開となった。また、FOMC 結果発表を控えて様子見気分も強かった。

午前の利回りは、30 年債が 3.14% (前日 3.14%)、10 年債が 1.96% (1.96%)、7 年債が 1.35% (1.36%)、5 年債が 0.86% (0.85%)、3 年債が 0.42% (0.43%)、2 年債が 0.28% (0.28%)。

2:30

ソフトバンクとスプリント合併、米司法省が FCC に措置延期要請

3:00

《米財務省 5 年債入札》

最高落札利回り……0.889% (前回 0.769%)
 最低応札利回り……0.800% (前回 0.688%)
 最高利回り落札比率……32.39% (前回 49.29%)
 応札倍率…… 2.88 倍 (前回 2.72 倍)

4:20

NY 金は、中心限月が前日比 7.90 ドル高の 1 オンス=1660.80 ドルで取引を終了した。

5:05

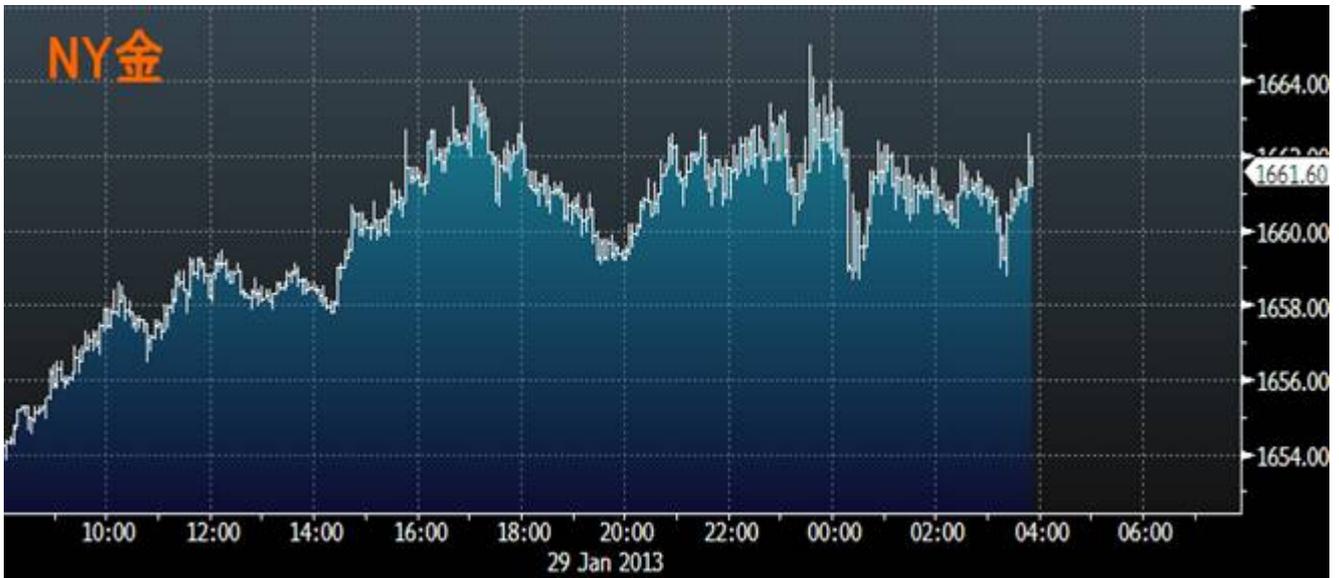
NY 原油は、中心限月が前日比 1.13 ドル高の 1 バレル=97.57 ドルで取引を終了した。

コモディティ	終 値	前日比
NY GOLD	1660.80	+7.90
NY 原油	97.57	+1.13

(出所:ブルームバーグ)

《 NY 金市場 》

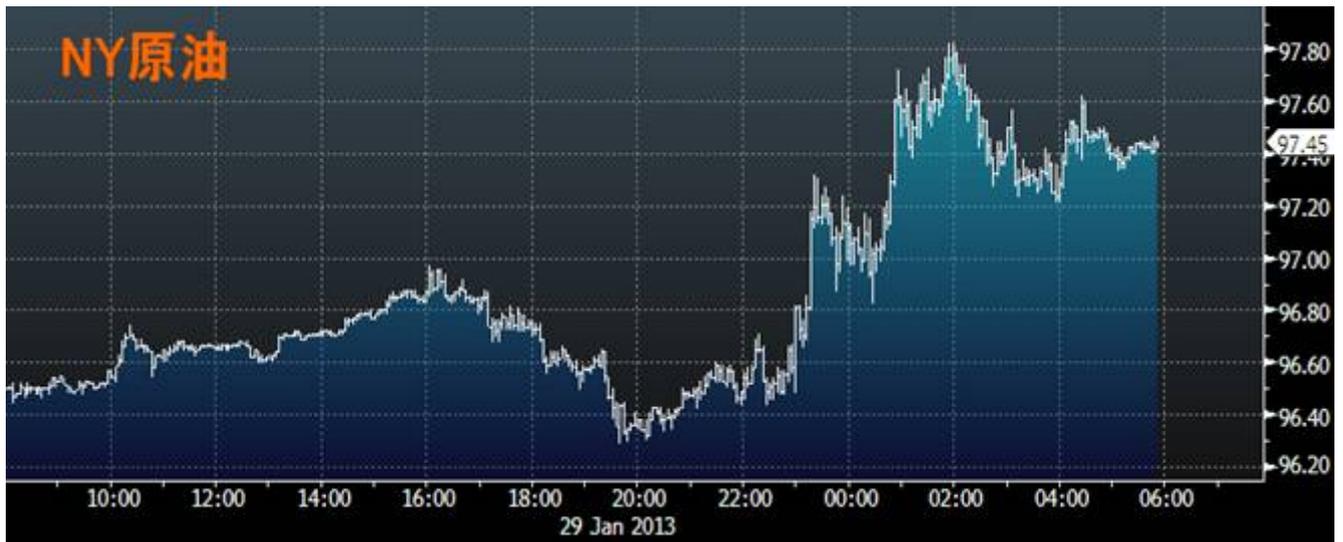
NY 金は、米個人消費関連の経済指標が悪化したことから、FRB が金融緩和を当面続けるとの観測が広がり、買いが優勢となった。また、前日までの相場下落を受けて値頃感の買いも入り、5 営業日ぶりに反発した。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、米住宅関連の経済指標が住宅市場の改善傾向を示したと受け止められ、景気回復期待から買いが優勢となった。終値ベースでは、昨年 9 月中旬以来約 4 カ月半ぶりの高値水準となった。



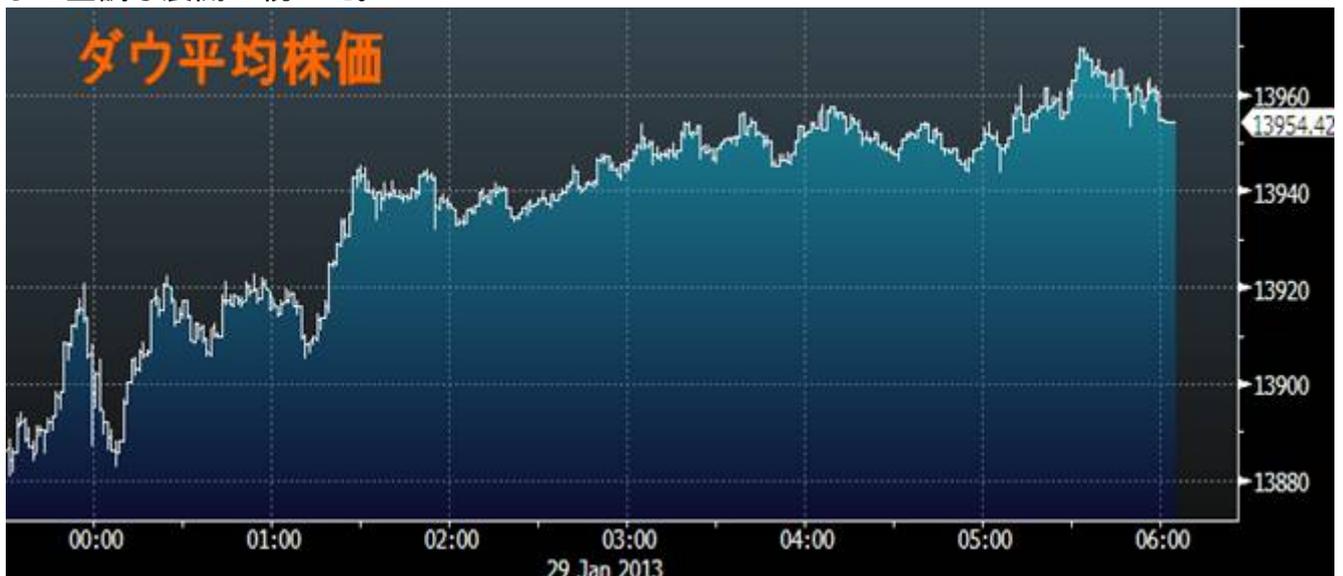
(出所:ブルームバーグ)

米主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	13954.42	+72.49	13969.99	13880.01
S&P500 種	1507.84	+7.66	1509.35	1498.09
ナスダック	3153.66	-0.64	3156.94	3133.11

(出所:ブルームバーグ)

《米株式市場》

米株式市場は、好調な企業決算を背景に米景気の先行期待から買いが先行した。しかし、個人消費関連の指標が悪化したことから売りが出るなど、序盤は売り買いが交錯する動きとなった。ただ、FRB が金融緩和を当面続けるとの観測もあり、その後は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、途中指標結果を受けて下げる場面もあったが、終盤まで堅調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	90.75	90.82	90.45
EUR/JPY	122.42	122.56	121.46
GBP/JPY	143.06	143.15	142.23
AUD/JPY	94.98	95.01	94.59
NZD/JPY	76.05	76.09	75.59
EUR/USD	1.3492	1.3498	1.3427
AUD/USD	1.0469	1.0470	1.0441

(出所:ブルームバーグ)

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧州株が約 2 年ぶり高値に達したことや、米企業の好調な決算を受けて、投資家のリスク志向が強まり、円が大半の主要通貨に対して下落する動きとなった。ただ、FOMC や週末の米雇用統計を控えて、結果を見極めたいとの思惑もあり、やや上値の重い動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。